

「臨床外科」第77巻 総目次

2022年（第1号～第13号）

数字は通巻頁数（増刊号を除く）、（ ）は号数、（増）は増刊号

特集

1号：外科医が知っておくべき《最新版》栄養療法

〔総説〕

栄養療法—最近の動向

深柄 和彦…………… 6(1)

〔総論〕

ERAS プロトコルに基づいた栄養管理

小澤 洋平・谷山 裕亮・佐藤 千晃

岡本 宏史・福富 俊明・小関 健

安藤 涼平・高橋 梢・海野 倫明

亀井 尚…………… 12(1)

サルコペニアと外科手術

海道 利実…………… 18(1)

嚥下障害と外科手術

上羽 瑠美…………… 24(1)

糖尿病と外科手術

谷岡 信寿・花崎 和弘…………… 30(1)

〔製剤〕

TPN 製剤のラインナップと特徴

小山 諭・Abeywickrama M. Hansani…………… 34(1)

EN 製剤のラインナップと特徴

鷺澤 尚宏…………… 43(1)

〔各論〕

食道癌集学的治療における栄養療法

山崎 誠・山本 宣之・菱川 秀彦

向出 裕美・井上健太郎…………… 51(1)

胃外科における栄養療法

新原 正大・櫻谷美貴子・比企 直樹…………… 57(1)

小腸・大腸外科（IBD など）における栄養療法

松田 圭二・橋口陽二郎・宮田 敏弥

浅古謙太郎・福島 慶久・大野 航平

島田 竜・金子 建介・端山 軍

野澤慶次郎…………… 61(1)

肝臓外科における栄養療法

山田 大作・小林 省吾・佐々木一樹

岩上 佳史・富丸 慶人・野田 剛広

高橋 秀典・土岐祐一郎・江口 英利…………… 66(1)

膵臓外科における栄養療法

松本 逸平・亀井 敬子・登 千穂子

吉田 雄太・川口 晃平・李 東河

松本 正孝・村瀬 貴昭・里井 俊平

武部 敦志・中居 卓也・竹山 宜典…………… 70(1)

がん悪液質—その本質と対策

吉川 貴己・林 勉…………… 77(1)

2号：ガイドラインには書いていない 大腸癌外科治療の CQ—妥当な治療と適応を見直そう

「大腸癌治療ガイドライン 2022」はどこが変わったか

橋口陽二郎・松田 圭二・野澤慶次郎

端山 軍・島田 竜・金子 健介

福島 慶久・大野 航平・浅古健太郎…………… 132(2)

TNM 以外で本当に臨床的に有用な大腸癌の予後因子はあるのか—炎症性マーカー、栄養指標および遺伝子を用いた大腸癌治療切除後予後因子の検討

端山 軍・松田 圭二・橋口陽二郎…………… 136(2)

T1 大腸癌の追加腸切除の適応は縮小できないのか

梶原 由規・神藤 英二・岡本 耕一

上野 秀樹…………… 142(2)

結腸右半切除におけるリンパ節郭清の至適範囲

山口 茂樹・近藤 宏佳・番場 嘉子

金子 由香・腰野 蔵人・谷 公孝

中川 了輔・前田 文・相原 永子

時任 史聡・大木 岳志・小川 真平

井上 雄志・板橋 道朗…………… 147(2)

蛍光ガイド下大腸癌手術は本当に有用か

石井 雅之・佐藤 雄・竹政伊知朗…………… 152(2)

ロボット支援下直腸癌手術は腹腔鏡下手術よりも推奨されるのか

島野 瑠美・絹笠 祐介…………… 162(2)

ISR は本当に有用な治療なのか—長期治療（腫瘍学的・機能的）成績からみた ISR の

有用性と問題点

佐伯 泰慎・山田 一隆・田中 正文

福永 光子…………… 167(2)

直腸癌に対して taTME は従来式の腹腔鏡手術よりも推奨されるのか

塚田祐一郎・伊藤 雅昭・北口 大地

長谷川 寛・池田 公治・寺村 紘一

西澤 祐吏…………… 177(2)

術前 CRT を施行した直腸癌に予防的側方郭清は推奨さ

れるか

安井 昌義・松田 宙・西村 潤一
原口 直紹・仲井 希・秋田 裕史
和田 浩志・大森 健・宮田 博志
大植 雅之…………… 184(2)

Watch & wait は直腸癌の標準治療の選択肢となりうるか
江本 成伸・石原聡一郎…………… 188(2)

治癒切除可能直腸癌に対する total neoadjuvant therapy
(TNT) の推奨レジメンと臨床成績
秋吉 高志・向井 俊貴・日吉 幸晴
長寄 寿矢・山口 智弘・福長 洋介…………… 194(2)

高度進行大腸癌への術前治療を分子標的薬別に考える
—Total neoadjuvant therapy・triplet 時代における術
前治療の最新エビデンス

小倉 淳司・上原 圭・村田 悠記
水野 隆史・國料 俊男・伊神 剛
山口 淳平・宮田 一志・尾上 俊介
砂川 真輝・渡辺 伸元・杉田 静紀
横山 幸浩・江畑 智希…………… 199(2)

大腸癌肝転移に対する局所治療はどのような場合に有用か
柳 秀憲・相原 司・仲本 嘉彦
岡本 亮・生田 真一・中島 隆善
笠井 明大・一瀬 規子・藤川 正隆
松木 豪志・友尾 祐介・山中 若樹…………… 207(2)

3号：肝胆膵術後合併症 どう防ぐ？ どう対処する？

〔肝臓外科〕

肝切除後胆汁漏の危険因子、予防法、治療
坂本 太郎・安田 淳吾・奥井 紀光
柴 浩明・遠山 洋一・後町 武志
池上 徹…………… 256(3)

術後肝不全—術前評価、処置、治療法
野田 剛広・小林 省吾・土岐祐一郎
江口 英利…………… 263(3)

肝動脈血栓症 (HAT)
奥村 晋也・伊藤 孝司・小川 絵里
波多野悦朗…………… 268(3)

肝静脈狭窄
三原裕一郎・赤松 延久・長谷川 潔…………… 276(3)

門脈吻合部狭窄・血栓症
原田 昇・吉住 朋晴・松浦 俊治…………… 282(3)

〔胆道・膵臓外科〕

胆管空腸吻合部縫合不全、狭窄
山田美保子・杉浦 禎一・蘆田 良
大木 克久・大塚 新平・石渡 裕俊
新槇 剛・上坂 克彦…………… 289(3)

膵切除術後の膵液瘻
大庭 篤志・加藤 智敬・小林 光助
井上 陽介・小野 嘉大・佐藤 崇文

伊藤 寛倫・高橋 祐…………… 294(3)

膵切除術後の膵液瘻併存術後出血への対応
瀧下 智恵・永川 裕一・小藺 真吾
刑部 弘哲・中川 直哉・中川 暢彦
大澤 高陽・本多 正幸…………… 300(3)

胃内容停滞、吻合部狭窄、吻合部潰瘍
吉田 寛・吉岡 正人・松下 晃…………… 307(3)

膵切除術後糖尿病
植村修一郎・樋口 亮太・出雲 渉
本田 五郎…………… 311(3)

膵切除後の合併症—下痢、消化吸収障害、脂肪肝
金田 広志・渋谷 和人・吉岡 伊作
平野 勝久・渡辺 徹・五十嵐隆通
馬場 逸人・田中 晴祥・東松由羽子
魚谷 倫史・北條 莊三・松井 恒志
奥村 知之・藤井 努…………… 316(3)

膵切除後の乳び漏—原因と治療
寺井 太一・庄 雅之…………… 322(3)

脾摘後合併症
藤山 芳樹・三島 江平・尾崎 貴洋
森 昭三・安藤 拓・勅使河原優
井上 裕貴・海瀬 理可・筒井 敦子
岡本 信彦・大村 健二・若林 剛…………… 326(3)

4号：そろそろ真剣に考えよう 胃癌に対するロボット支援手術

〔ロボット支援手術を始めるために〕

今、なぜ胃癌にロボット支援手術を行うのか—胃癌に
対するロボット支援手術のエビデンス
小濱 和貴・久森 重夫・錦織 達人
星野 伸晃・住井 敦彦・角田 茂…………… 384(4)

ロボット支援胃癌手術のチーム編成と立ち上げ
野原 京子・八木 秀祐・榎本 直記
竹村 信行・清松 知充・山田 和彦
國土 典宏…………… 388(4)

ロボット支援下胃切除術の準備と立ち上げ—マイナス
からのスタート
田中 千恵・中西 香企・神田 光郎
小寺 泰弘…………… 393(4)

〔デバイスの選択と手術の定型化〕

ロボット支援胃癌手術で用いる各種エネルギーデバイ
スの利点と欠点
木下 敬弘…………… 398(4)

ロボット支援幽門側胃切除術の定型化—電気メスを用
いる手術 (Double bipolar 法)
菊地 健司・柴崎 晋・宇山 一朗
須田 康一…………… 404(4)

ロボット支援幽門側胃切除術の定型化—超音波凝固切
開装置を用いる手術

服部 卓・寺島 雅典……………	411(4)
ロボット支援胃全摘術の定型化—助手鉗子のフル活用をめざして	
伊藤 直・小川 了・齋藤 正樹	
上野 修平・早川 俊輔・大久保友貴	
佐川 弘之・田中 達也・高橋 広城	
松尾 洋一・瀧口 修司……………	418(4)
ロボット支援下噴門側胃切除術の定型化(観音開き法)	
幕内 梨恵・布部 創也……………	424(4)
〔個別のテクニック〕	
膈上縁先行アプローチによるロボット支援下胃切除術	
郡司 久・星野 敢・桑山 直樹	
黒崎 剛史・外岡 亨・早田 浩明	
滝口 伸浩・鍋谷 圭宏・高山 亘……………	431(4)
噴門部胃癌のロボット手術での視野確保の工夫	
江原 一尚・武智 瞳・川上 英之	
山田 達也・川島 吉之……………	436(4)
ロボット支援下脾門リンパ節郭清の手技	
富井 知春・徳永 正則・滋野 高史	
篠原 元・塩原 寛之・佐藤 雄哉	
齋藤 賢将・藤原 直人・星野 明弘	
川田 研郎・絹笠 祐介……………	443(4)
術前化学療法後のロボット支援下胃癌手術	
堀田千恵子・奥田 幸恵・能城 浩和……………	449(4)
5号：直腸癌局所再発に挑む—最新の治療戦略と手術手技	
〔総論〕	
直腸癌局所再発の疫学	
塚田祐一郎・伊藤 雅昭・池田 公治	
寺村 紘一・長谷川 寛・北口 大地	
西澤 祐史……………	504(5)
直腸癌局所再発の画像診断	
桑原 宏文……………	511(5)
局所再発直腸癌の治療方針—臓器温存手術や遠隔転移併存症例の手術適応も含めて	
村田 悠記・上原 圭・小倉 淳司	
杉田 静紀・渡辺 伸元・砂川 真輝	
尾上 俊介・宮田 一志・山口 淳平	
水野 隆史・伊神 剛・國料 俊男	
横山 幸浩・江畑 智希……………	514(5)
直腸癌局所再発に対する薬物療法	
西村 在・山崎健太郎……………	520(5)
直腸癌局所再発に対する重粒子線治療	
瀧山 博年・山田 滋……………	524(5)
直腸癌術後局所再発に対する陽子線治療	
村上 昌雄……………	530(5)
直腸癌局所再発に対する緩和医療	
蓮尾 英明……………	537(5)
〔手術各論〕	

開腹骨盤内臓全摘術	
日野 仁嗣・塩見 明生・賀川 弘康……………	541(5)
腹腔鏡下骨盤内臓全摘術	
木村 慶・池田 正孝・竹中 雄也	
宋 智亨・馬場谷彰仁・片岡 幸三	
別府 直仁・内野 基・池内 浩基……………	547(5)
taTMEの手技を用いた骨盤内臓全摘術	
野中 隆・富永 哲郎・石井 光寿	
小山正三朗・森山 正章・澤井 照光	
永安 武……………	556(5)
ロボット支援下骨盤内臓全摘術	
岩田乃理子・絹笠 祐介……………	565(5)
仙骨合併切除を伴う骨盤内臓全摘術	
山田 一隆・佐伯 泰愼・高野 正太	
福永 光子・田中 正文・中村 寧	
濱田 博隆・伊禮 靖苗・桑原 大作	
玉岡 滉平・辻 順行・高野 正博……………	572(5)
側方リンパ節再発に対する側方郭清	
須藤 剛・林 啓一・佐藤 敏彦	
飯澤 肇……………	579(5)
重粒子線治療後の予防的小腸切除術	
松山 貴俊……………	587(5)
6号：ラバ胆を極める！	
〔総論〕	
胆嚢炎・胆嚢病変の手術適応と術式選択	
森 泰寿・田村 利尚・厚井 志郎	
大場 拓哉・佐藤 典宏・柴尾 和徳	
平田 敬治……………	633(6)
腹腔鏡下胆嚢摘出術を行う際に注意すべき解剖学的事項	
梅澤 昭子・春田 英律……………	638(6)
腹腔鏡下胆嚢摘出術の難度評価—どのようなときにbail out surgeryを決断すべきか	
神山 真人・北郷 実・阿部 雄太	
八木 洋・長谷川 康・堀 周太郎	
田中 真之・中野 容・日比 泰造	
北川 雄光……………	650(6)
腹腔鏡下胆嚢摘出術を行う際の術中胆道造影・ICG蛍光法	
平井 隆仁・草野 智一・柴田 秀貴	
松田 和広・和田 友祐・富岡 幸大	
田代 良彦・青木 武士……………	654(6)
腹腔鏡下胆嚢摘出術における代表的な合併症とその予防策	
堀 周太郎・阿部 雄太・中野 容	
田中 真之・長谷川 康・八木 洋	
北郷 実・北川 雄光……………	661(6)
〔基本術式とそのバリエーション〕	

急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術（早期手術）	
甲賀 淳史・鈴木 憲次……………	672(6)
急性胆嚢炎に対する PTGBD 後の腹腔鏡下胆嚢摘出術	
長谷川 洋……………	677(6)
慢性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術	
大目 祐介・本田 五郎……………	682(6)
単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の適応と手技	
橋田 和樹・北川 裕久……………	689(6)
腹腔鏡下総胆管切石術	
野村 良平・松村 直樹・徳村 弘実	
成島 陽一・齋藤 匠・平嶋 倫亮	
小野 翼・佐藤 馨……………	693(6)
〔困難症例に対するラパ胆〕	
腹腔鏡下胆嚢摘出術困難症例に対する bailout procedures	
渡邊 学・浅井 浩司・森山 穂高	
鯨岡 学・渡邊隆太郎・萩原 令彦……………	699(6)
Mirizzi 症候群に対する胆嚢摘出術	
生駒 久視・大辻 英吾……………	704(6)
胆嚢癌を否定できない隆起性病変に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術（全層胆摘）	
大野慎一郎・高槻 光寿……………	711(6)
上腹部手術歴のある腹腔鏡下胆嚢摘出術のポイント	
藤岡 秀一……………	717(6)
高度肥満症例に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術	
砂川 宏樹・林 圭吾・小倉加奈子	
卸川 智文・大森 敬太……………	722(6)
妊婦に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術	
鈴木 裕・森 俊幸・多賀谷信美	
新井 孝明・中村 康弘・百瀬 博一	
松木 亮太・小暮 正晴・阿部 展次	
須並 英二・阪本 良弘……………	727(6)
〔困難症例に対するラパ胆・コラム〕	
高齢者（亀背）に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術を行う際の留意点	
宮坂 義浩・森下麻理奈・是枝 寿彦	
平野 陽介・甲斐田大貴・大宮 俊啓	
上床 崇吾・川元 真・薦野 晃	
坂本 良平・柴田 亮輔・東大 二郎	
渡部 雅人……………	733(6)
〔リカバリー治療〕	
胆管損傷の分類と病態	
市澤 愛郁・石戸圭之輔・木村 憲央	
長瀬 勇人・袴田 健一……………	736(6)
有症状の遺残胆嚢・胆嚢管内結石に対する治療	
津嘉山博行・三澤 健之・渡邊 理	
高橋 秀樹・近藤 理江・肥沼 隆司	
豊田 啓恵・渋谷 誠・佐野 圭二……………	741(6)

7号：徹底解説！ 食道胃接合部癌《最新版》

〔総論〕

食道胃接合部とは

瀬戸 泰之…………… 766(7)

食道胃接合部癌の疫学

山下 裕玄…………… 772(7)

食道胃接合部癌の特性

阿部 浩幸・牛久 哲男…………… 776(7)

食道胃接合部癌の診断

久田 泉・吉永 繁高・小田 一郎…………… 780(7)

食道胃接合部癌に対する内視鏡治療

谷 泰弘・石原 立…………… 786(7)

食道胃接合部腺癌の薬物療法

中田 晃暢・室 圭…………… 790(7)

食道胃接合部癌に対する放射線療法

秋元 哲夫…………… 799(7)

食道胃接合部癌に対するリンパ節郭清

黒川 幸典・高橋 剛・西塔 拓郎

山本 和義・江口 英利・土岐祐一郎…………… 803(7)

〔各論〕

食道切除：胸腔・腹腔アプローチ

野間 和広・田辺 俊介・藤原 俊義…………… 807(7)

食道切除：胸腔・腹腔アプローチーロボット支援手術による食道胃接合部癌に対する全縦隔リンパ節郭清

小熊 潤也・石山廣志朗・栗田 大資

大幸 宏幸…………… 815(7)

食道切除：縦隔・腹腔アプローチ

藤原 斉・塩崎 敦・小西 博貴

大橋 拓馬・窪田 健・大辻 英吾…………… 821(7)

食道切除：縦隔・腹腔アプローチ（ロボット支援）

八木 浩一・谷島 翔・三輪 快之

浦辺 雅之・吉村俊太郎・李 基成

奥村 康弘・野村 幸世・愛甲 丞

瀬戸 泰之…………… 828(7)

噴門側胃切除：腹腔鏡下一食道胃接合部癌に対する腹腔鏡下噴門側胃切除

木下 敬弘…………… 836(7)

ロボット支援腹腔鏡下噴門側胃切除術：食道残胃吻合ー23mm circular stapler を用いた single-flap 法

大森 健・原 尚志・新野 直樹

山本 昌明・宮田 博志…………… 841(7)

8号：よくわかる肛門疾患―診断から手術まで

〔総論〕

肛門の解剖

辻 順行・高野 正太・山田 一隆

高野 正博…………… 894(8)

肛門管の生理

内田 好司…………… 900(8)

肛門疾患の診察法と診断	
岡本 康介・松島小百合・紅谷 鮎美	
彦坂 吉興・宮島 伸宜・黒水 丈二	
松島 誠	905(8)
〔各論〕	
痔核の分類と治療法選択	
黒田 敏彦	913(8)
痔核の外科手術	
岡本 欣也	925(8)
内痔核に対する ALTA 硬化療法のポイント	
鯨島 隆志・丹羽 清志・江藤 忠明	
緒方 俊二・鯨島加奈子・山元由美子	
今村 芳郎・西俣 伸亮・濱元ひとみ	
平川あさみ・家守 雅大・鯨島由規則	933(8)
裂肛の診断と治療	
岡田 有加・山本 哲久・小澤 毅士	
野澤慶次郎・松田 圭二・橋口陽二郎	941(8)
肛門周囲膿瘍・痔瘻の診断と外科手術	
岡田 滋・松尾 恵五	949(8)
クローン病の肛門病変と外科手術	
篠崎 大	957(8)
痔瘻瘻の診断と外科手術	
須並 英二・吉敷 智和・若松 喬	
小嶋幸一郎・麻生 喜祥・飯岡 愛子	
本多 五奉・片岡 功・金 翔哲	
磯部 聡史・阪本 良弘・阿部 展次	962(8)
肛門の扁平上皮癌の治療	
高橋 里奈・百瀬 裕隆・河合 雅也	
小島 豊・坂本 一博	967(8)
臀部膿皮症の診断と治療	
松田 大助・山下 貴正・清松 英充	
柴田 淳一・大高 京子・松田 好雄	
栗原 浩幸	972(8)
毛巣洞の診断と外科手術	
寺田 俊明	975(8)
肛門周囲の皮膚疾患―尖圭コンジローマ, 肛門部 Paget 病, 悪性黒色腫	
八木 貴博・栗原 浩幸・赤瀬 崇嘉	
高林 一浩・金井 忠男	982(8)
肛門掻痒症の診断と治療	
金井慎一郎・島田 俊嗣・栗原 浩幸	986(8)
9号：導入！ ロボット支援下ヘルニア修復術	
〔巻頭言〕	
いまなぜ“ロボットヘルニア”か	
若林 剛	1022(9)
〔総論〕	
腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術の歴史と展望	
早川 哲史・早川 俊輔	1025(9)

手術支援ロボットの概要と今後の動向	
田中 毅・宇山 一朗・中村 謙一	
芹澤 朗子・秋元 信吾・中内 雅也	
菊地 健司・柴崎 晋・稲葉 一樹	
須田 康一	1032(9)
ロボット支援下ヘルニア修復術導入の際の留意点	
嶋田 元・松原 猛人	1037(9)
ロボット支援下ヘルニア修復術導入にあたっての取り組み―臨床工学技士からの目線	
杉山 裕二・前田 一樹	1042(9)
〔各論 鼠径ヘルニア〕	
ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の世界での現状	
藤原 直人・徳永 正則・絹笠 祐介	1047(9)
腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術 (TAPP) を行うにあたって必要な解剖知識	
川原田 陽・宮坂 衛・関谷 翔	
櫛引 敏寛・山村 喜之・才川 大介	
鈴木 善法・北城 秀司・奥芝 俊一	1052(9)
ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術 (高位切開) の手術手技	
岡本 信彦・三島 江平・若林 剛	1059(9)
ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術 (環状切開) の手術手技―高位切開へのブラッシュアップ	
齊藤 卓也・深見 保之・小松俊一郎	
金子健一朗・佐野 力	1064(9)
〔各論 腹壁ヘルニア〕	
ロボット支援下腹壁ヘルニア修復術の世界での現状	
和田 則仁・志田 敦男・堀周 太郎	
北川 雄光	1069(9)
腹腔鏡下およびロボット支援下腹壁ヘルニア修復術に必要な解剖	
蛭川 浩史	1073(9)
ロボット支援下腹壁癒痕ヘルニア修復術の手術手技	
松原 猛人・嶋田 元	1082(9)
〔各論 Topic〕	
センハンス・デジタル・ラパロスコピーによる鼠径ヘルニア修復術	
永田 直幹	1091(9)
10号：外科医が担う緩和治療	
〔総論〕	
外科医が担うがんの緩和医療について病院を統括する立場で想うこと	
小寺 泰弘	1146(10)
診断時からの緩和ケア	
下山 理史	1149(10)
これだけは知っておきたい緩和の知識①	
外科医のためのがん疼痛管理	
藤本 肇	1154(10)

これだけは知っておきたい緩和の知識②

栄養と薬物療法

西 智弘……………1160(10)

終末期がん患者に対するリハビリテーション医療の役割

安部 能成……………1164(10)

〔緩和治療における侵襲的処置〕

食道癌に対するバイパス手術とステント留置術

谷島 翔・八木 浩一・石橋 嶺

瀬戸 泰之……………1169(10)

悪性気道狭窄に対する気道ステント

宮澤 輝臣……………1175(10)

緩和手術としての胃瘻造設術

熊田 宜真・深川 剛生・清川 貴志

外村 修一・堀川 昌宏・添田 成美

五十嵐裕一・鈴木 悠介・緑川 裕紀

金城 信哉……………1179(10)

胃癌幽門狭窄に対する処置：胃腸吻合かステントか

ープロペンシティ・スコア・マッチングによる解析

芳賀 克夫……………1187(10)

幽門狭窄に対する外科治療と QOL

服部 卓・寺島 雅典……………1191(10)

胃癌腹膜播種に伴う腸閉塞に対する緩和手術

川端 良平・西川 和宏・牛丸 裕貴

大原 信福・三宅祐一郎・北川 彰洋

前田 栄・橋本 安司・能浦 真吾

宮本 敦史……………1198(10)

腸管減圧法としての経皮経食道胃管挿入術 (PTEG)

新横 剛……………1202(10)

消化器癌緩和治療における腹腔鏡下人工肛門造設術

梅田 晋一・中山 吾郎・服部 憲史

岸田 貴喜・真田祥太郎・岡野 佳奈

飯塚 彬光・吾妻 祐哉・田中健士郎

呂 成九・清水 大・田中 千恵

神田 光郎・小寺 泰弘……………1205(10)

大腸狭窄に対するステント治療

松田 明久・山田 岳史・園田 寛道

進士 誠一・岩井 拓磨・武田 幸樹

代永 和秀・上田 康二・栗山 翔

宮坂 俊光・香中伸太郎・吉田 寛……………1211(10)

胆道閉塞に対する緩和的胆道ドレナージ

山崎 洋一・川崎 洋太・伊地知徹也

又木 雄弘・蔵原 弘・大塚 隆生……………1218(10)

大量癌性腹水に対する改良型腹水濾過濃縮再静注法

(KM-CART)

松崎 圭祐……………1223(10)

11号(増刊号)：術前画像の読み解きガイドー的確な術式

選択と解剖把握のために

I 食道

頸部食道癌(再建含む)【術式選択のポイント】

峯 真司・橋本 貴史・折田 創

橋口 忠典・那須 元美・藤原 大介

加治 早苗・尾崎 麻子・夕部由規謙

吉野 耕平・菅原 友樹・吉本雄太郎

窪田 晃・福永 哲……………007(増)

胃切除後食道癌(再建含む)【術式選択のポイント】

八木 浩一・谷島 翔・川崎浩一郎

大矢周一郎・三輪 快之・岡本 麻美

浦辺 雅之・奥村 康弘・野村 幸世

瀬戸 泰之……………013(増)

根治的化学放射線療法後サルベージ手術【術式選択のポイント】

丸山 傑・岡村 明彦・蟹江 恭和

坂本 啓・栗山 健吾・金森 淳

今村 裕・渡邊 雅之……………017(増)

食道裂孔ヘルニア【術式選択のポイント】

三ツ井崇司……………022(増)

開胸下縦隔リンパ節郭清【解剖把握と術中所見】

加藤 寛章・白石 治・百瀬 洸太

中西 智也・平木 洋子・安田 篤

新海 政幸・今野 元博・安田 卓司……………029(増)

胸腔鏡下縦隔リンパ節郭清【解剖把握と術中所見】

藤原 尚志・大幸 宏幸……………036(増)

縦隔鏡下縦隔リンパ節郭清【解剖把握と術中所見】

藤原 斉・小西 博貴・塩崎 敦

西別府敬士・大橋 拓馬・窪田 健

大辻 英吾……………042(増)

II 胃・十二指腸

食道胃接合部癌【術式選択のポイント】

中村 謙一・柴崎 晋・鈴木 和光

芹澤 朗子・秋元 信吾・中内 雅也

田中 毅・稲葉 一樹・宇山 一朗

須田 康一……………051(増)

胃癌【術式選択のポイント】

金治 新悟・掛地 吉弘……………058(増)

表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍(SNADET)【術式選択のポイント】

速水 克・吉水 祥一・布部 創也……………065(増)

幽門部リンパ節郭清【解剖把握と術中所見】

小濱 和貴・錦織 達人・久森 重夫

角田 茂・星野 伸晃・前川 久継……………070(増)

脾上縁リンパ節郭清【解剖把握と術中所見】

三澤 一成……………079(増)

脾門部リンパ節郭清【解剖把握と術中所見】

徳永 正則・石橋 直哉・坂野 正佳
佐藤 雄哉・谷岡 利朗・山口 和哉
藤原 尚志・川田 研郎・春木 茂男
絹笠 祐介…………… 085(増)

Ⅲ 小腸・大腸

●悪性疾患

直腸癌【術式選択のポイント】

関 健太・塚本 俊輔・三宅 基隆
久戸瀬洋三・井上 学・高見澤康之
森谷弘乃介・金光 幸秀…………… 090(増)

直腸癌術後局所再発【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

池田 正孝・木村 慶・片岡 幸三
別府 直仁・内野 基・池内 浩基…………… 096(増)

右半結腸切除術【解剖把握と術中所見】

米澤 博貴・平能 康充…………… 103(増)

左半結腸切除術【解剖把握と術中所見】

小杉 千弘・幸田 圭史・清水 宏明
山崎 将人・首藤 潔彦・碓井 彰大
野島 広之・村上 崇・松本 智弘
内山まり子…………… 108(増)

直腸授動【解剖把握と術中所見】

笠井 俊輔・塩見 明生…………… 112(増)

側方郭清【解剖把握と術中所見】

花岡まりえ・絹笠 祐介…………… 120(増)

●良性疾患

潰瘍性大腸炎【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

松田 圭二・橋口陽二郎・宮田 敏弥
浅古謙太郎・福島 慶久・金子 建介
島田 竜・端山 軍・野澤慶次郎…………… 125(増)

クローン病【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

品川 貴秀・野澤 宏彰・石原聡一郎…………… 130(増)

大腸憩室炎【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

小練 研司・森川 充洋・五井 孝憲…………… 135(増)

成人腸重積【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

横井 圭悟・横田 和子・田中 俊道
古城 憲・三浦 啓寿・山梨 高広
佐藤 武郎・内藤 剛…………… 141(増)

腸閉塞【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

小山 文一・久下 博之・尾原 伸作
岩佐 陽介・竹井 健・高木 忠隆
定光ともみ・原田 涼香・藤本 浩輔
庄 雅之…………… 145(増)

S 状結腸軸捻転【術式選択のポイント】【解剖把握と術

中所見】

佐々木貴浩・古畑 智久…………… 151(増)

虫垂炎【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

塩谷 猛・渋谷 肇・小峯 修
久保田友紀・山川 珠実・宮田 敏弥
大野 航平・南部弘太郎・渡邊 善正
山田 太郎・渋谷 哲男…………… 156(増)

虫垂腫瘍【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

武田 和・賀川 義規・藤井 誠
村田 幸平…………… 163(増)

痔瘻【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

三浦 康之・栗原 聰元・吉野 優
吉野 翔・吉田 公彦・甲田 貴丸
長嶋 康雄・鏡 哲・金子 奉暁
牛込 充則・船橋 公彦…………… 168(増)

急性腸間膜動脈閉塞症【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】

平野 昌孝・西沢佑次郎・鈴木 謙
横野 良典・井上 彬・渡邊 篤
藤見 聡・賀川 義規…………… 178(増)

Ⅳ 肝臓

肝癌：術前評価および蛍光ナビゲーション手術【術式選択のポイント】

西岡裕次郎・長谷川 潔…………… 184(増)

肝癌：疾患別の術式選択【術式選択のポイント】

長谷川 康…………… 190(増)

腹腔鏡下肝 S7 亜区域切除【解剖把握と術中所見】

三島 江平・若林 大雅・藤山 芳樹
若林 剛…………… 196(増)

腹腔鏡下肝前区域切除【解剖把握と術中所見】

門田 一晃・貞森 裕・日置 勝義
高倉 範尚…………… 202(増)

腹腔鏡下肝後区域切除【解剖把握と術中所見】

齊藤 亮・伴 大輔・村瀬 芳樹
水井 崇浩・高本 健史・奈良 聡
江崎 稔・島田 和明…………… 209(増)

腹腔鏡下肝左葉切除【解剖把握と術中所見】

石川 喜也・浅野 大輔・渡辺 秀一
上田 浩樹・赤星 径一・小野 宏晃
工藤 篤・田中 真二・田邊 稔…………… 217(増)

腹腔鏡下肝右葉切除【解剖把握と術中所見】

西澤 伸恭・海津 貴史・五十嵐一晴
木立光祈子・賛 裕亮・久保 任史
田島 弘・隈元 雄介…………… 222(増)

腹腔鏡下肝中央二区域切除【解剖把握と術中所見】

武田 大樹・新田 浩幸…………… 230(増)

V 胆道

胆管癌（遠位・肝門部領域・広範囲）【術式選択のポイント】

椎原 正尋・樋口 亮太・植村修一郎
松永雄太郎・大目 祐介・川本 裕介
本田 五郎…………… 236(増)

胆嚢・胆管良性疾患【術式選択のポイント】

川崎 洋太・山崎 洋一・伊地知徹也
又木 雄弘・蔵原 弘・大塚 隆生…………… 242(増)

肝門部領域胆管癌に対する胆管切除を伴う肝切除【解剖把握と術中所見】

細川 勇・戸ヶ崎賢太郎・高屋敷 吏
久保木 知・高野 重紹・鈴木 大亮
酒井 望・三島 敬・小西 孝宜
西野 仁恵・仲田真一郎・大塚 将之…………… 248(増)

拡大胆摘【解剖把握と術中所見】

青木 琢・白木 孝之…………… 258(増)

胆嚢摘出術・胆管結石除去術【解剖把握と術中所見】

梅澤 昭子・春田 英律…………… 264(増)

先天性胆道拡張症に対する胆管切除+胆道再建【解剖把握と術中所見】

森根 裕二・島田 光生…………… 274(増)

VI 膵臓

通常型膵癌【術式選択のポイント】

木村 七菜・渋谷 和人・吉岡 伊作
鳴戸 規人・平野 勝久・渡辺 徹
田中 晴祥・五十嵐隆通・東松由羽子
魚谷 倫史・松井 恒志・奥村 知之
藤井 努…………… 282(増)

膵嚢胞性腫瘍（IPMN, MCN, SCN, SPN）【術式選択のポイント】

橋本 大輔・里井 壯平・山本 智久
山本 壮・松井 雄基・廣岡 智
石田 光明・関本 貢嗣…………… 288(増)

慢性膵炎【術式選択のポイント】

種村 彰洋・水野 修吾…………… 294(増)

膵頭十二指腸切除【解剖把握と術中所見】

須藤 広誠・松川 浩之・安藤 恭久
大島 稔・森 裕一郎・岡野 圭…………… 300(増)

膵体尾部切除【解剖把握と術中所見】

高橋 秀典・小林 省吾・江口 英利…………… 305(増)

膵中央切除【解剖把握と術中所見】

元井 冬彦・菅原秀一郎・高橋 良輔
安次富裕哉…………… 312(増)

Frey 手術【解剖把握と術中所見】

堂地 大輔・水間 正道・石田 晶玄
日下 彬子・青木 修一・井上 亨悦
伊関 雅裕・中山 瞬・三浦 孝之

有明 恭平・高館 達之・大塚 英郎
中川 圭・森川 孝則・海野 倫明…………… 320(増)

VII 後腹膜

後腹膜腫瘍【術式選択のポイント】

横山 幸浩・砂川 真輝・栗本 景介
江畑 智希・小寺 泰弘…………… 325(増)

VIII ヘルニア

鼠径ヘルニア・大腿ヘルニア【術式選択のポイント】

【解剖把握と術中所見】

三澤 健之・肥沼 隆司・神人 悠
築山 佳奈・渡辺 理・高橋 秀樹
堀川 昌宏・端山 軍・佐野 圭二…………… 330(増)
閉鎖孔ヘルニア【術式選択のポイント】【解剖把握と術中所見】
佐々木 慎・永岡 栄…………… 338(増)

12号：外科医必携 緊急対応が必要な大腸疾患

〔大腸癌診療での緊急対応〕

閉塞性大腸癌（大腸ステント/経肛門イレウス管）
松山 貴俊……………1272(12)
閉塞性大腸癌に対する緊急手術の適応と留意点
田中 佑典・塩見 明生・賀川 弘康
日野 仁嗣・眞部 祥一・山岡 雄祐……………1277(12)

穿孔/穿通による腹膜炎を呈した大腸癌

浅古謙太郎・松田 圭二・橋口陽二郎
井坂 巴美・宮田 敏弥・福島 慶久
金子 建介・島田 竜・端山 軍
野澤慶次郎……………1283(12)

直腸癌術後縫合不全

肥田 侯矢・板谷 喜朗・岡村 亮輔
奥村慎太郎・笠原 桂子・藤田 悠介
岡本 拓也・河田 健二・小濱 和貴……………1289(12)

結腸癌術後縫合不全

原口 直紹・松田 宙・藤井 善章
西村 潤一・安井 昌義・大植 雅之……………1296(12)

〔緊急対応が必要な良性疾患〕

宿便性大腸穿孔

合田 良政・林 裕樹・片岡 温子
石丸 和寛・大谷 研介・清松 知充
山田 和彦・國土 典宏・矢野 秀朗……………1304(12)

大腸憩室症（保存療法，手術療法）

小田 豊士・山内 慎一・高岡 亜弓
花岡まりえ・岩田乃理子・絹笠 祐介……………1309(12)

潰瘍性大腸炎の中毒性巨大結腸症

桑原 隆一・池内 浩基……………1315(12)

感染性大腸炎—劇症型アメーバ性大腸炎，劇症型クロ

ストリジウム感染症

金子 由香・大森 鉄平・鬼塚 裕美
前田 文・谷 公孝・中川 了輔

腰野 蔵人・近藤 宏佳・隈本 力 番場 嘉子・小川 真平・井上 雄志 山口 茂樹・板橋 道朗……………1319(12)	
非閉塞性腸間膜虚血 (NOMI)—Best practice を update しよう！ 横野 良典・西沢佑次郎・井上 彬 賀川 義規……………1329(12)	
S 状結腸軸捻転症 和唐 正樹・榊原 一郎・泉川 孝一 山本久美子・高橋 索真・田中 盛富 石川 茂直・稲葉 知己……………1335(12)	
大腸疾患における抗菌薬使用について 本田 仁……………1339(12)	
13号：新・外科感染症診療ハンドブック 〔総論〕 周術期感染対策と予防的抗菌薬投与 針原 康……………1398(13)	
消化器外科における術後感染性合併症サーベイランス 渡邊 学……………1404(13)	
術後感染症対策としての経腸栄養法 鈴木大亮・古川勝規・大塚将之……………1409(13)	
人工臓器による感染性合併症予防 前田広道・上村 直・宗景匡哉 藤澤和音・川西泰広・田中智規 山本奈緒・壬生季代・花崎和弘……………1419(13)	
周術期敗血症と DIC に対する治療戦略 秋元寿文・小野 聡……………1425(13)	
抗菌薬による有害事象に対する診断と対策 辻本広紀……………1430(13)	
多職種による感染性合併症対策 (ICT と AST) 畑 啓昭……………1433(13)	
COVID19 パンデミックと外科—国際共同研究の結果から 橋本大輔・里井壯平・山本智久 山本 壮・廣岡 智・松井雄基 Denys Tsybulskyi・関本貢嗣……………1439(13)	
〔各論〕 食道癌術後の感染性合併症対策 松井一晃・須永 舞・月山絵未 宮前遊花・鳥崎友紀子・足立陽子 下田啓文・島田岳洋・関本康人 川口義樹・浦上秀次郎・石 志鋌 松本純夫……………1446(13)	
大腸癌術後の感染性合併症対策 夏目壮一郎・川合一茂……………1452(13)	
大腸癌手術の周術期における腸内細菌叢の変化と術後腸炎対策 赤木智徳・北川雅浩・猪股雅史……………1457(13)	

(コラム) 直腸会陰創に対する陰圧閉鎖療法 矢野琢也・吉満政義・中野敢友 井谷史嗣・岡島正純……………1461(13)	
肝切除術後の感染症対策 新川寛二・竹村茂一・田中肖吾 天野良亮・木村健二郎・大平 豪 西尾康平・木下正彦・田内 潤 白井大介・岡田拓真・谷 直樹 川口貴士・石沢武彰・久保正二……………1465(13)	
術前胆管炎に対する治療戦略 瀧下智恵・小藺真吾・刑部弘哲 中川暢彦・三塚裕介・永川裕一……………1471(13)	
脾臓十二指腸切除後の感染性合併症対策 畠 達夫・水間正道・海野倫明……………1475(13)	
肝移植後の感染症 富丸慶人・小林省吾・佐々木一樹 岩上佳史・山田大作・野田剛広 高橋秀典・土岐祐一郎・江口英利……………1483(13)	
(コラム) 脾摘後重症感染症 伊藤橋司・赤松延久・長谷川 潔……………1488(13)	

臨床報告

急性虫垂炎の保存的治療後に根治術を行った Amyand's hernia の1例 田中 健太・山村 和生・山本希誉仁 大谷 聡・佐賀 信介・安藤 修久……………99(1)	
腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術後に発症した会陰ヘルニアの1例 篠塚 高宏・村井 俊文・平山 泰地 高島 幹展・斎藤 悠文・田中健士郎……………107(1)	
腎細胞癌術後24年を経て脾転移をきたした1例 堂本 優・山田 圭一・佐野 直樹 植田 貴徳・下村 治・小田 竜也……………115(1)	
根治切除から5年後に、多発骨格筋転移で再発した胃低分化腺癌の1例 北川 祐資・田村 徳康・勝野 暁 梅谷 直亨・阿美 克典……………227(2)	
後腹膜 myolipoma の1切除例 牧田 直樹・宗本 将義・八木 康道 大西 一朗・萱原 正都・川島 篤弘……………231(2)	
正中弓状靱帯症候群による前・後脾十二指腸動脈瘤同時破裂を動脈塞栓・血行再建で救命し得た1例 高橋 利明・國府島 健・野木 祥平 金平 典之・遠藤 芳克・甲斐 恭平……………236(2)	
胆嚢全摘術後遺残結石による膿瘍形成に対し瘻孔鏡を用いて治療した1例 日比野貴文・山口 直哉・米山 文彦 木村 桂子・加藤祐一郎・河野 弘……………241(2)	

CT 検査で術前診断し得た魚骨による肛門周囲膿瘍の 2 例
板野 聡・谷口 信将・堀木 貞幸
寺田 紀彦…………… 349(3)
ANCA 関連血管炎の初発症状として発症した腸間膜脂肪
織炎の 1 例
佐原 稚基・桐山 茂久・山口 和哉
東裏 将己・西野 栄世…………… 353(3)
腹腔鏡下に切除を行った直腸癌腸重積の 1 例
米盛 圭一・日高 敬文・吉留 伸郎
原口 優清・大塚 隆生…………… 359(3)
術前の TAE により安全に肝切除を施行した巨大肝左葉
血管腫の 1 例
長田 圭司・中村公治郎・岩崎 純治
畑 俊行・伊丹 淳・京極 高久…………… 367(3)
小児 Meckel 憩室による絞扼性腸閉塞の 1 例
井田 晃頌・田中 成岳・宮前 洋平
平井圭太郎・坂元 一郎・小川 哲史…………… 476(4)
逆行性に空腸が Y 脚へ重積した胃全摘術後腸重積の 1 例
佐藤 孝洋・本多 通孝・小鹿山陽介
外館 幸敏・高野 祥直・寺西 寧…………… 480(4)
治療・診断に難渋した非特異性多発性小腸潰瘍症の 1 例
吉本 裕紀・谷脇 智・和田 義人
室屋 大輔・下河邊久陽・森光 洋介…………… 483(4)
術中 ICG 蛍光法で残胃血流評価を行った幽門側胃切除術
後脾体尾部切除術の 1 例
塚田 暁・田中 智規・小松 優香
津田 晋・坪井香保里・八木 健…………… 487(4)
急性虫垂炎に合併した上腸間膜静脈血栓症の 1 例
勝谷亮太郎・鹿野 敏雄・山田 裕宜
服部 圭祐・丸山 浩高・蜂須賀丈博…………… 607(5)
4 年間の経過観察後に切除した盲腸炎症性偽腫瘍の 1 例
野々垣 彰・東松由羽子・渡邊 卓哉
岩田 尚宏・梶川 真樹・渡邊 和子…………… 612(5)
腹腔鏡下に整復手術を行った ISR 術後の再建腸管脱の
1 例
小泉 範明・松本 辰也・萩野 真平
鎌田 陽介・藤木 博・阪倉 長平…………… 617(5)
大網に発生したデスモイド腫瘍の 1 例
富永 奈沙・福岡 伴樹・岡野 佳奈
水野 亮・西 鉄生…………… 870(7)
直腸癌が併存した主腸管狭窄を伴う小型の solid type
serous cystadenoma の 1 切除例
南 貴之・久留宮康浩・世古口 英
菅原 元・井上 昌也・加藤 建宏
成田 道彦…………… 876(7)
食道癌術後 5-FU+シスプラチン療法中に多発血栓症を発
症した 1 例
桂川 麗・石橋 雄次・川崎浩一郎

保坂 晃弘・今村 和広・森田 泰弘…………… 1007(8)
骨盤内臓器変位をきたした高度直腸排便障害の 1 例
日高 卓・河原秀次郎・李 鹿璐
河合 裕成・松本 倫・小村 伸朗…………… 1113(9)
Solid papillary carcinoma *in situ* の 1 例
藤井 雅和・野島 真治・中嶋 朔生
金田 好和・須藤隆一郎・田中 慎介…………… 1117(9)
広範左側結腸切除後に一期的上行結腸直腸吻合再建がで
きた横行結腸閉塞性大腸癌の 1 例
李 鹿璐・河原秀次郎・河合 裕成
日高 卓・平林 剛・小村 伸朗…………… 1123(9)
急激な転帰をたどった多量の腹腔内遊離気腫を伴う気腫
性胆嚢炎および胆管炎の 1 剖検例
八木 悠裕・木ノ下 修・太田 崇之
高山 峻…………… 1127(9)
胃の嵌頓・壊死をきたした横隔膜ヘルニアの 1 症例
仁科 卓也・池田 宏国・池谷 七海
沖田 充司・佃 和憲・横山 伸二…………… 1247(10)
胃切除術後 49 年目に発症した Braun 吻合部逆行性空腸
重積症の 1 例
佐久間 崇・庄司 太一・木下 春人
中川 泰生・寺岡 均・大平 雅一…………… 1251(10)
高齢者に対して腹腔鏡補助下小腸切開切石術を施行した
胆石イレウスの 1 例
古川 聡一・小林 隆…………… 1255(10)
浸潤性小葉癌および浸潤性乳管癌の混合型乳癌の 1 例
藤井 雅和・野島 真治・永瀬 隆
山下 修・林 雅太郎・金田 好和…………… 1362(12)
長期経過が確認できた回盲部狭窄原発性腸結核の 1 切除例
源 寛二・重戸 伸幸・三宅 俊嗣
池田 敏夫…………… 1369(12)
短期間に多発乳癌、多発胃癌、悪性リンパ腫を発症した
毛細血管拡張性運動失調症の 1 例
館花 明彦・河合 宏美・井上 泰…………… 1375(12)
下行結腸癌に対する腹腔鏡下結腸左半切除術後に発生し
腹腔鏡下に切除した大網デスモイド腫瘍の 1 例
永野慎之介・廣瀬 創・空谷友香子
吉岡 慎一・竹田 雅司・田村 茂行…………… 1381(12)

FOCUS

光免疫療法とは何か
—治療の概要と今後の展望
鈴木 俊亮…………… 82(1)
「十二指腸癌診療ガイドライン」の要点
—特に外科治療に関して
庄 雅之・中川 顕志・赤堀 宇広…………… 220(2)
「胃癌治療ガイドライン第 6 版」改訂のポイント
寺島 雅典…………… 330(3)

両側側腹部圧迫法による腹部手術後の咳嗽時創痛の軽減効果

下山 勇人・杉山 政則・鈴木 裕

吉敷 智和・大木亜津子・竹内 弘久

阪本 良弘・須並 英二・阿部 展次…… 466(4)

「転移性肝がん診療ガイドライン」の要点

佐野 圭二…… 471(4)

外科医が知っておきたい在宅医療

間嶋 崇…… 591(5)

クラウドファンディングで研究資金を集める！—臨床研究（先進医療制度を利用した特定研究）から得た経験

里井 壮平・山本 智久・山木 壮

廣岡 智・橋本 大輔・関本 貢嗣…… 748(6)

周術期血糖管理における人工臓臓の有用性—生体肝移植手術における使用経験を踏まえて

今村 一歩・曾山 明彦・足立 智彦

田中 貴之・松島 肇・吉野 恭平

福本 将之・松隈 国仁・原 貴信

濱田 隆志・日高 匡章・江口 晋…… 849(7)

災害時に外科診療をどのように継続できるか

江川 新一・佐々木宏之…… 1002(8)

後腹膜肉腫診療ガイドラインの要点と今後の展望

横山 幸浩・砂川 真輝・栗本 景介

江畑 智希・小寺 泰弘…… 1108(9)

「GIST 診療ガイドライン第4版」の要点

長 晴彦・原 健太郎…… 1243(10)

直腸癌局所再発に関する医師のための WEB 相談システム「CONNECT-LR」

塚田祐一郎・伊藤 雅昭…… 1344(12)

AI 解析を用いたカプセル内視鏡診断の現状と展望

壺井章克・岡 志郎・松原由佳

平田一成・隅岡昭彦・田中信治

多田智裕…… 1491(13)

病院めぐり

鶴岡市立荘内病院外科……鈴木 聡… 97(1)

JA 徳島厚生連吉野川医療センター外科
……佐藤 宏彦… 224(2)

福井県立病院外科……道傳 研司… 347(3)

宮崎市郡医師会病院外科……甲斐 真弘… 474(4)

公益財団法人慈愛会今村総合病院外科
……帆北 修一・上之園芳一… 590(5)

富山県厚生農業組合連合会高岡病院 外科・消化器外科・
乳腺外科……原 拓央… 754(6)

鳥取赤十字病院外科……齊藤 博昭… 865(7)

松江市立病院消化器外科……若月 俊郎… 998(8)

伊賀市立上野総合市民病院外科……三枝 晋… 1104(9)

岡谷市民病院外科……澤野 紳二… 1232(10)

新潟白根総合病院……黒崎 功… 1361(12)

医療法人原三信病院外科……当間宏樹… 1497(13)

私の工夫

腹腔鏡下胃切除術における十二指腸断端埋没法の工夫

断端中央から barbed suture を用いての埋没法

矢後 彰一・春田周宇介・大倉 遊

上野 正紀…… 1132(9)

How to start up 縦隔鏡下食道亜全摘

1. 準備編：機材，配置，デバイス，頸部解剖
森 和彦・瀬戸 泰之…… 88(1)

2. 頸部直視操作
森 和彦・瀬戸 泰之…… 211(2)

3. 頸部縦隔鏡操作の概要，食道背側操作
森 和彦・瀬戸 泰之…… 338(3)

4. 上縦隔腹側 1—気管の左側と食道右側，右迷走神経
森 和彦・瀬戸 泰之…… 455(4)

5. 上縦隔腹側 2—左反回神経周囲の小血管，神経小枝
の処理
森 和彦・瀬戸 泰之…… 595(5)

6. 中縦隔の解剖，食道腹側の操作
森 和彦・瀬戸 泰之…… 855(7)

7. 左反回神経の温存，頸部操作終了前のチェックポイント，
頸部縦隔鏡の応用
森 和彦・瀬戸 泰之…… 990(8)

8. 経裂孔操作 1—解剖と操作概要
森 和彦・瀬戸 泰之…… 1096(9)

9. 経裂孔操作 2—食道授動の完了までの術野展開と剝離
操作
森 和彦・瀬戸 泰之…… 1233(10)

10. 胃管再建の knack & pitfall，縦隔鏡食道手術のトラ
ブルシューティング
森 和彦・瀬戸 泰之…… 1350(12)

手術器具・手術材料—私のこだわり

1. 腹腔鏡下/ロボット支援下直腸切除時のガーゼ—2 種
類のガーゼの使い分け
絹笠 祐介…… 94(1)

2. 手術用ヘッドライト
遠藤 格…… 218(2)

3. 肝圧排器具 ヘパリフト X[®]
藤原 道隆・小寺 泰弘…… 335(3)

4. 内視鏡外科手術用スポンジ（セクレア[®]）/多関節機能
付き内視鏡外科手術用の持針器（ARTISENTIAL[®]
ニードルホルダー）
中村 慶春…… 463(4)

5. 鏡視下手術用縫合器具（エンドクローズ）の応用

藤井 正一……………	602(5)	10. ジャンボフックミニとロングレトラクター	
6. “爪先感覚”を実現する内視鏡外科手術用把持鉗子		藤原 齊……………	1229(10)
稲木 紀幸……………	746(6)	11. パワースターバイポーラーシザーズの効果的な使用法	
金平 永二・中村 貴博……………	866(7)	赤星 径一・浅野 大輔・石川 喜也	
8. 腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術における「俵型		渡邊 秀一・上田 浩樹・小野 宏晃	
ガーゼ」の開発と有効性		工藤 篤・田邊 稔……………	1357(12)
中山 吾郎・田路 育恵・宮田かおり		12. 腹腔鏡手術のさらなる低侵襲性を求めて(Ⅱ):—BJ	
中村 貴之・生田 直子・服部 憲史		ニードル [®] (2mm 鉗子)	
梅田 晋一・家崎志のぶ・小寺 泰弘……………	999(8)	金平永二・金平 文・谷田 孝	
9. 胆道癌肝切除におけるクラフォード鉗子		本田宏志……………	1498(13)
江畑 智希……………	1105(9)		